



農作物生産における気候変動適応ガイド 策定！

県農政部は、気候変動に伴い増加している農業気象災害への対応力の強化に向け、気候変動に対するリスクマネジメントや適応策を実行する際の手引きとして、「栃木県農作物生産における気候変動適応ガイド」を策定し、県ホームページで公開しました。

気候変動の農業への影響

最近10年間(2012~2021年)の農業気象災害は、その前の10年間(2002~2011年)と比較して発生回数は約1.4倍、被害額は約4.9倍に増加しています。

また、夏季の猛暑による農産物の品質の低下や病害虫の発生傾向の変化など、温暖化による影響も顕著になってきています。

このため、農業経営の安定に向け、深刻化する気候変動の影響に適応していくことがとても重要になっています。

気象災害の種類	被害額増加率	
	総額	1災害あたり
災害全体	4.9倍	3.5倍
台風	9.0倍	9.0倍
降雪	136.4倍	51.1倍
降霜・低温(春)	21.3倍	6.1倍
その他(大雨・突風・降雪等)	1.5倍	1.1倍

(統計は農業気象災害データベースによる)

気候変動適応ガイドを活用し 今と将来への適応を！

県内の主要農産物8品目について、 品目別にまとめました

- ◎ 現在の状況に対する短期的に必要な対策
- ◎ 20年後を見据えた対策

- ★ 収量や病害虫の発生傾向の変化など、気候変動により生じている影響
- ★ ハウスの高温抑制対策や耐性のある品種の導入など、現在実施されている対応策
- ★ 20年後に想定されるリスクと、準備が必要な対策方法

その他の野菜



アスパラガス

花き



りんどう



いちご

ほうれんそう



トマト

果樹

なし



りんご

ぶどう

水稲



飼料用トウモロコシ

牧草



飼料作物



気候変動適応ガイド 詳しくはこちら

各品目を3ページにまとめた
概要版 もあります！

水稲編(抜粋)

効果A

水管理の徹底

効果B

土壌改良

効果A

品種転換

効果A

早期落水防止

効果A

刈遅れ防止

効果A

カメムシ類防除

栃木県農業防災 LINE も御活用ください！

QRコードもしくはIDから

友だち登録を！



LINE ID
@756bxcgu



栃木県気候変動適応センター【事務局：栃木県環境森林部気候変動対策課 ☎028-623-3187】

気候変動とその影響、気候変動影響による被害を回避・軽減するための適応策に関する情報はセンターHPを御覧ください。

(<https://www.pref.tochigi.lg.jp/d02/tochi-tekiou.html>)

HP



X
(旧 Twitter)